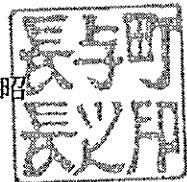


長与都発第103号
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 様

長与町長 葉山 友昭



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

標記の件について、別紙のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

長崎県長与町

(道路整備予算の確保について)

- ①活力ある地域づくりのため、地方が真に必要としている道路整備を計画的に推進し、効果的かつ効率的に国民が期待する道路整備が実現できるよう、地方の声や実情に十分配慮して欲しい。
- ②地域の実情に柔軟に対応するため、今後も地方団体の財政力に応じた交付率の引き上げ等、自由度の高い交付金制度の継続をお願いしたい。
- ③道路特定財源の一般財源化にあたっては、納税者の意見を十分に踏まえた上で結論を得るとともに、財源配分のあり方や各地方団体への影響を十分に検証し、必要な道路整備財源を安定的に確保して欲しい。

(主要幹線道路整備について)

- ①川平有料道路の女の都ランプ、長与ランプが現在長崎方面への乗り降りしかできなく、時津方面への乗り降りが出来るようにインターチェンジの改良をお願いしたい。
- ②県道東長崎長与線の長崎川平町から長崎バイパスへ直接乗り降り出来るインターチェンジの新設等主要な幹線道路の整備をお願いしたい。

(市町村道の改良工事について)

市町村道路の改良工事については単独予算で行っておりますが、交通量の増大等による道路拡幅・道路線形及び視距等の道路改良に伴い、町道改良費が増大しており、簡素な条件等での道路改良予算について補助対象として欲しい。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

長崎県長与町

○現状

(一般国道207号線の改良)

この区間は、道路幅員が狭小で、カーブが多くバス路線でもあり車両の離合が困難で待機している状況である。

○課題

①本路線は特殊改良1種事業として、平成16年度に潮井崎工区(一本松～塩床区間)で事業認可を受け、平成18年度から工事着工されている路線である。

幹線道路の円滑な交通確保を図るため事業費予算の確保による早期完成をお願いしたい。

②先線についてもまだ未完成区間が残されており継続して整備していくようお願いしたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②－2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

長崎県長与町

- ①生活幹線道路ネットワークの形成
- ②慢性的な渋滞対策
- ③安心・安全な道路整備

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

長与県長与町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域の自立と活力の強化	① 生活幹線道路ネットワークの形成 ② 滞留対策	高速道路等へのアクセス 地方の中心都市への道路網	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	①道路拡幅	安心・安全の確保	
・少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	バリアフリー化 ①歩道整備 ②既設歩道の段差解消、勾配の改善	生活環境の向上	
⋮			